

## 基礎医学委員会 IUPS 分科会(第 25 期・第 3 回) 議事要旨

日時： 令和 5 年 3 月 16 日(木) 12:10 - 13:40

場所： 国立京都国際会館 Room 676 およびオンライン会議システム併用

出席者(会議室)： 赤羽悟美(副委員長)、岡村康司、加藤総夫、久保義弘(委員長)、樽野陽幸

出席者(オンライン)： 多久和典子(幹事)

欠席者： 伊佐正

会議に先立ち、久保委員長により、定足数に達し会議が成立していることが確認された。

### 議題

#### (1) 日本生理学会第 100 回記念大会 市民公開講座「100 年後の人類は？」報告

樽野委員から、IYBSSD2022 関連イベントとして、日本生理学会、日本学術会議基礎医学委員会の機能医科学分科会および IUPS 分科会が共同主催して、3 月 11 日(土)に京都大学時計台記念館百周年記念ホールで開催された、市民公開講座について報告された。

第 1 部の講演会では、三浦恭子先生、砂川玄志郎先生、牛場潤一先生が、それぞれ、長寿のハダカデバネズミ、人工冬眠、ブレインマシンインターフェースに関してご発表下さり、また「100 年後の人類は？」というテーマに沿うメッセージを述べられた。第 2 部では、3 名の講演者に加え、3 名の高校生等、計 10 名が登壇し、高校生や会場から寄せられた質問に答え、また総合討論が行われた。IUPS 分科会からは、伊佐委員(機能医科学分科会にも所属)が開会の挨拶を行い、久保委員長が第 1 部の司会を務め、樽野委員が第 2 部で登壇し総合討論に参加した。高校生から活発な質問が寄せられ、閉会後も議論が続いた。

#### (2) IUPS President の Sue Wray 教授と日本生理学会執行部の意見交換(3 月 15 日)報告

赤羽副委員長から、日本生理学会第 100 回記念大会中の 3 月 15 日に、日本生理学会の石川理事長と(赤羽委員と久保委員長を含む)4 人の副理事長が、IUPS President の Sue Wray 先生と面談を行ったことが報告された。面談の中で、石川理事長から、日本生理学会のさらなる発展に向けた方策が紹介された。Wray 教授から英国生理学会の取り組みに関して、生理学教育に関わる会員を積極的に取り込むことで会員を確保していることが紹介された。また、石川理事長が欧米の生理学会に比較して日本生理学会では女性会員の割合が低いことが指摘され、Wray 教授から英国生理学会ではコメディカル領域の会員の増加に伴い女性比率が上昇したとのお話があった。Wray 教授から日本生理学会に対して、IUPS の国際 Mentor-Mentee プログラムへの Mentor としての参画、Focus in Physiology と題した web page への情報掲載等の、IUPS の活動への協力依頼等が行われた。

#### (3) IUPS の strategic plan についての報告

IUPS 第2 副理事長を務める久保委員長から (2) の Wray 教授からの説明とも関連する以下の活動が紹介された。

- 研究発展途上の国々の若手研究者をサポートするための国際 Mentor-Mentee プログラム。適任の Mentor を見つけ、効果的なペアーを形成することが重要である。
- IUPS の管理運営する Focus in Physiology への研究成果の掲載。情報を収集することが重要である。
- 毎年の IUPS Academy Fellow の選考。多くの優れた候補者の推薦を得ることが重要である。
- Physiology Book Prize。教科書を除く、英語で出版された、もしくは英訳版が出版された、優れた生理学関係の本を表彰する新しい取り組みである。

#### (4) FAOPS2023Congress の準備状況についての報告

- 2023 年 11 月 1 日-4 日に韓国 Daegu にて、開催される。Lecture、Symposium 等の学術プログラムが決定し、web page 上で公開されている。早期参加登録および一般演題登録の締め切りが 4 月 20 日であるため、生理学会会員に対して参加の呼びかけを実施する。
- IUPS 分科会からは、樽野委員、加藤委員、岡村委員、久保委員長が、座長もしくは講演者として参画することが決定している。日本学術会議による代表者派遣に応募して採択され、1 名の派遣が認められることが決定した。
- 現在、次期理事の最終候補者リストの作成が指名委員会によって行われており、FAOPS2023 時の総会で代議員の投票により決定する。
- FAOPS2031 の開催地について、募集中で、既に、4 か国がホストとなる意思表示している。今後、計画書を提出していただき、FAOPS2023 時の総会での最終プレゼンを経て、代議員による投票によって決定する。

#### (5) その他

世代交代を図ることも踏まえて、次期の IUPS 分科会の委員について検討を行っていくことが確認された。